



高世麻央
 (イサセリ皇子)

真・桃太郎伝説

鬼ノ城

～蒼煉の乱～
 (おにのしろ～そうれんのらん～)

【観劇料】※当日券はそれぞれの料金を500円加算されます。
 (SS席)7,500円 (S席)6,000円 (A席(自由席))4,000円
 (A席学割(自由席))2,000円 (U-25(S席))5,000円※1
 (はじめて割(S席))6,000円 (学生3人割(自由席))4,500円※2

※1：25歳以下の方がご利用になれます。ご入場前に受付にて生年月日がわかる身分証明書などをご提示ください。※2：「はじめて割」はOSKを初めてご覧になる方(おひとり又はお二人とも)のペアチケットです。お二人様6,000円(1名3,000円)でご覧いただけます。ご来場時、受付にて、御名前・ご連絡先をご記入いただきます(各回5組10名様)。※3：「学生3人割」は土曜日が対象のチケットです。学生3人(小学生～大学生・専門学校生)で4,500円(1名1,500円)になります。ご入場前に受付にて学生証をご提示ください。(各回5組15名様限定)☆「はじめて割」「学生3人割」はOSK日本歌劇団の電話受付のみお買い求め頂けます。また、2月5日(日)は、対象外となります。

※イサセリ皇子・温羅のメイクは宣伝用になり、舞台演出の一部として登場します。

2017年1月近鉄アート館 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43
 あべのハルクス近鉄本店 ウイング館8階

28 [土]	29 [日]	30 [月]	31 [火]	2/1 [水]	2/2 [木]	2/3 [金]	2/4 [土]	2/5 [日]
11:00	11:00	11:00	12:00	12:00	11:00	11:00	11:00	11:00
15:00	15:00	15:00	-	-	15:00	15:00	15:00	15:00

チケット販売(12月20日(火) 発売開始)

www.osk-revue.com ☎06-6251-3091

チケットぴあ ☎0570-02-9999 (平日10時～17時)
 http://pia.jp/t (Pコード:451-390)

ローソンチケット ☎0570-084-005 (Lコード:57484)
 http://l-tike.com/

近鉄アート館 http://cncn.jp/art-kan/ ☎0570-023-300
 チケットセンター ※劇場窓口の前売券の取り扱いはございません。(10時～18時)



大和朝廷が誕生したばかりの頃、朝廷は国を四つに分けて、それぞれに討伐隊として將軍(四道將軍)を置いていた。劍豪の將軍であり、高潔で正義感が強いイサセリ皇子は、各国に名を馳せていたが、突然、御役御免となってしまう。失意のなか、心を鎮めるために、山中に身を寄せ、修行に明け暮れていた。どこから現れたのか、修行中にタケル(犬飼健)、ユン(盤沢 尹・マオリ(鳥羽真穂))と出会い、いつしか心を許せる仲になっていく。平穏な日々が続いていたが、山中に「鬼」が出たとユンが騒ぎ出す。彼には神通力があり、それは山神からの啓示だった。時を同じくして、吉備国から御所へ、鬼のような温羅(ウラ)という男が、残虐非道な行為で人々を虐げている。助けてくれという嘆願書が届いている。吉備国は、鉄(タカラ)の技術で発展を続け、今や大和朝廷に匹敵するほどの大国となりつつあった。どの大臣望月上道は、吉備国に對し、莫大なタカラの剣を秘匿し、謀反の疑いありと声を上げた。真相を明らかにするために、朝廷の使者は吉備国へ向かうのだが、山神の啓示を聞いたイサセリ皇子も後を追った。

ユンが見た「鬼」が吉備国にいるのか、上道の言う通り謀反を起こそうとしているのか、温羅とは一体、何者なのか、不安を抱えたまま旅を続けるが、そこで目にしたものは、片腕を切り取られ、無残に殺された朝廷の使者の姿があった。そして、御所に使者の切り落とされた腕が送りつけられた。帝を始め宮中は騒然となり、怒り狂った帝は、吉備国への侵攻を決定し、出兵を指示した。この事件が、大きなうねりを描き、物語は桃太郎伝説の真相へと突き進むのであった。本当に鬼はいたのか、鬼とは一体誰なのか。

※イサセリ皇子：桃太郎のモチーフとなった「彦五十狹手彦命(ひこいさせりひこのみこと)」



折原 有佐 悠浦 あやと 虹架 路万 愛瀬 光 翼 和希



城月 れい 千咲 えみ 実花 もも 天蟬 レオ 志弥 ゆう

作・演出・振付：はやみ甲
 音楽：松岳一輝 振付：Kayeon
 宣伝メイク：新納 薫
 衣装：村山明子(COSLOVE)
 小道具：村上晃子



羽那 舞 湊 侑李

嘘か真か
 仏か鬼か

桐生麻耶
 (温羅)

東京公演 2/23(木)～26(日)
 (銀座 博品館劇場)